

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

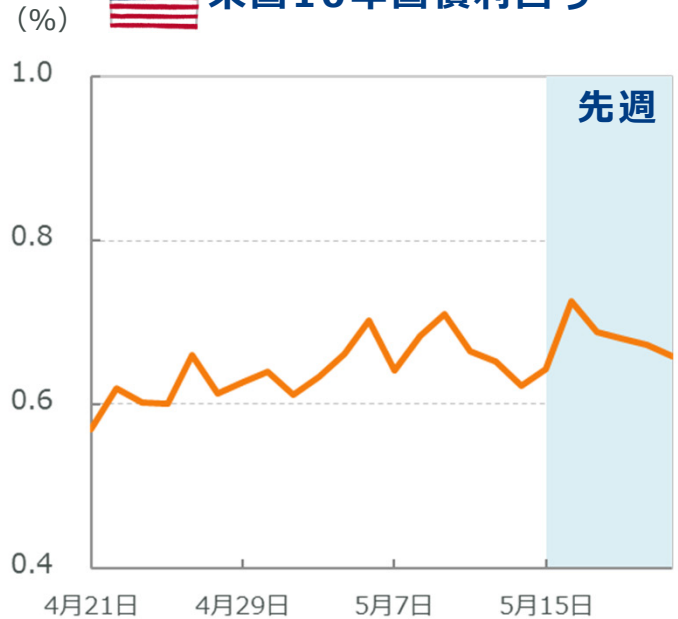
POINT 先進国国債利回り

【2020年5月18日～2020年5月22日】

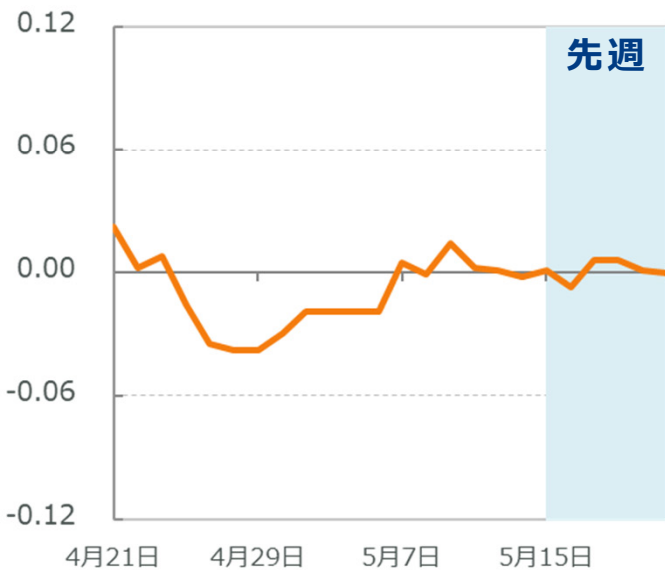
米国債利回りは上昇後低下

- ◆米国による新型コロナウイルスのワクチン開発への期待から米国債利回りは一時上昇しましたが、その後臨床データが不十分であると報じられたことなどから低下に転じました。
- ◆日本10年国債は米中対立への警戒感を背景に買いが入ったものの、経済活動の一部再開によって景気先行き懸念が和らいだことなどから、横ばいの推移となりました。

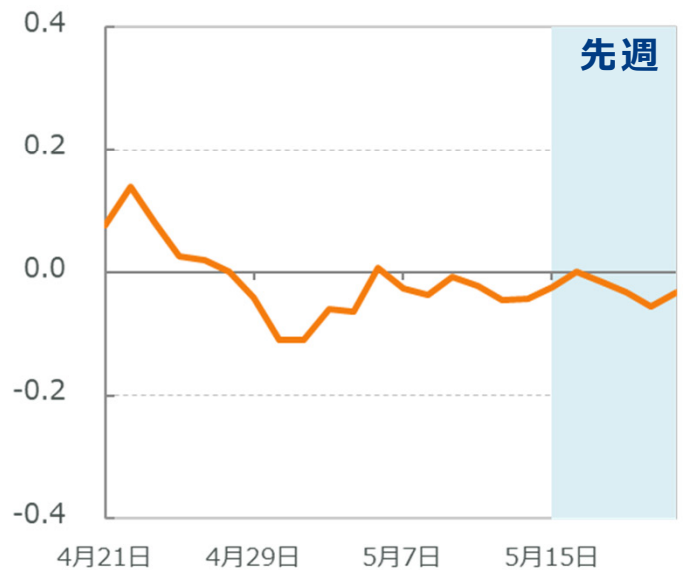
 米国10年国債利回り



 日本10年国債利回り



 フランス10年国債利回り



(注) データは2020年4月21日から2020年5月22日 (日次)。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ちょこつとマーケット

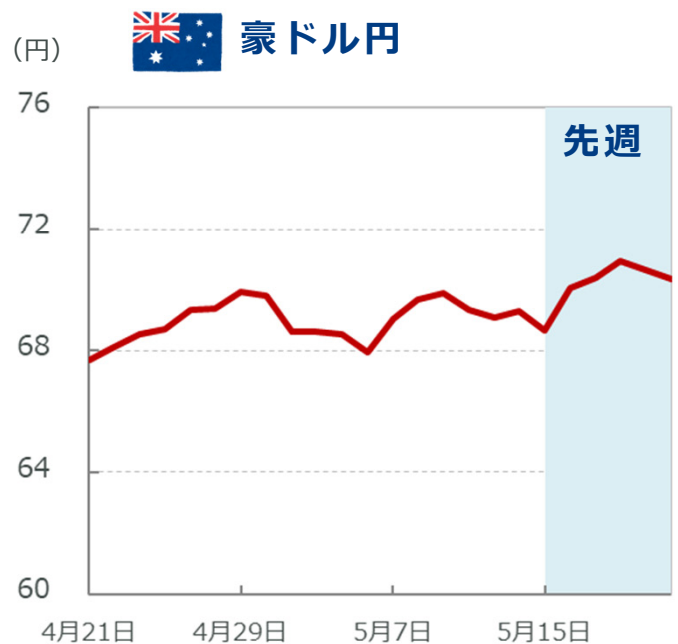
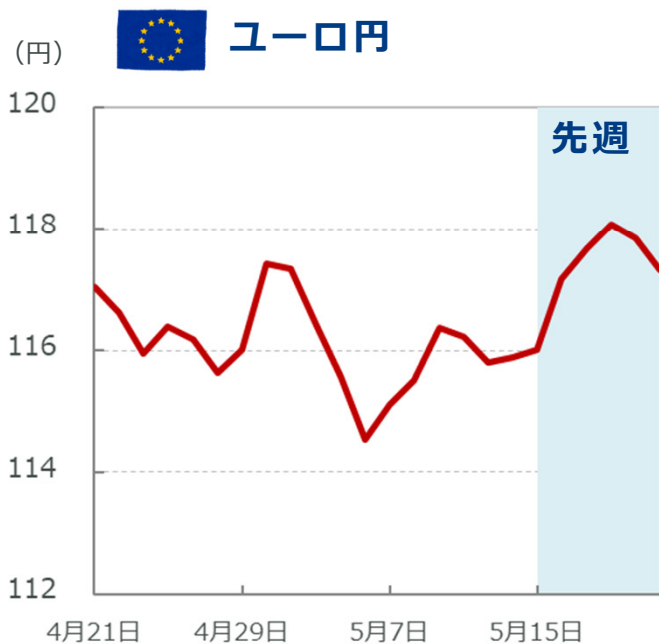
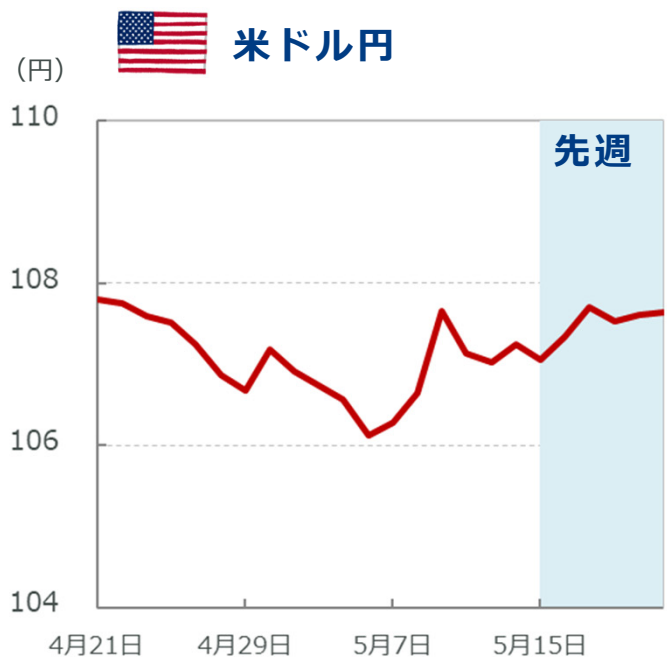
(先進国国債利回り・為替)

POINT 為替

【2020年5月18日～2020年5月22日】

EU復興基金案が好感されユーロ上昇

- ◆世界的な経済活動再開への期待や、日本株式の上昇などを受け、円は米ドルに対して売られました。
- ◆新型コロナウイルス感染拡大により被害を受けた欧州の地域や産業のため、欧州連合（EU）が復興基金を設立する案を発表し、欧州景気の下支えとなるとの期待が高まったことから、ユーロが買われました。



(注) データは2020年4月21日から2020年5月22日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成